

水生生物モニタリング調査結果一覧(阿武隈川河口沖K)

< 阿武隈川河口沖K 水質底質採取項目 >

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
K - 1	-	-	-	-	-	-
K - 2	-	-	-	-	-	-
K - 3	-	-	-	-	-	-

< 阿武隈川河口沖K 現場測定項目 >

項目	調査緯度・経度		調査日時		水質					底質		その他	
	計画緯度	計画経度	日	時刻(水)	時刻(泥)	水温()	泥温()	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透明度 (m)	
K - 1	38.0457°	140.9282°	H27.12.9	-	09:38	-	12.5	砂	2.5Y3/3	なし	-	-	
K - 2 (表層)	38.0455°	140.9401°		08:50	09:20	10.7	13.0	細砂	2.5Y3/3	二枚貝稚貝	16.8	3.5	
K - 2 (下層)	38.0455°	140.9401°		08:35	-	13.9	-	-	-	-	-	-	
K - 3	38.0458°	140.9518°		-	09:00	-	13.9	外混細砂	2.5Y3/2	なし	-	-	

< 阿武隈川河口沖 (K) 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質 >

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	計画緯度	計画経度	日	時刻(水)												
K - 2 (表層)	38.0455°	140.9401°	H27.12.9	8:50	8.1	0.7	2.2	10.1	4080	26.22	1.2	4	2.2	0.0020	0.0096	-
K - 2 (下層)	38.0455°	140.9401°		8:35	8.0	<0.5	1.7	8.3	5130	33.64	0.9	6	2.7	0.0023	0.012	0.0017

< 阿武隈川河口沖 (K) 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質 >

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N,H,E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	計画緯度	計画経度	日	時刻(泥)							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.0075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径	最大粒径			
K - 1	38.0457°	140.9282°	H27.12.9	9:38	7.9	257	25.9	1.8	2.8	2.691	0.0	1.0	52.5	44.2	1.1	1.2	0.26	2.0	16	64	-
K - 2	38.0455°	140.9401°		9:20	7.5	209	34.7	3.2	3.9	2.719	0.0	0.1	1.3	61.8	24.0	12.8	0.097	2.0	35	130	N.D. (0.15)
K - 3	38.0458°	140.9518°		9:00	7.5	67	51.8	6.3	14.4	2.680	0.0	0.1	0.2	21.1	54.9	23.7	0.035	2.0	70	360	-

< 阿武隈川河口沖K 分析項目 水生生物 >

地点	採取場所	調査緯度経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム (Bq/kg-wet)		Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	Cs-134	Cs-137	
阿武隈川河口 周辺海域	-	-	-	H27.12.9	節足動物	軟甲	エビ	ワタリガニ	<i>Portunus trituberculatus</i>	ガザミ	5	1.8	成体	-	-	N.D. (0.28)	N.D. (0.49)	-
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	ヒラメ	<i>Paralichthys olivaceus</i>	ヒラメ	10	2.5	成魚 (1歳)	空胃	内臓除去	N.D. (0.28)	0.56	-
					脊椎動物	硬骨魚	カレイ	カレイ	<i>Pleuronectes herzensteini</i>	マガレイ	5	2.7	成魚 (5歳)	ゴカイ類	内臓除去	N.D. (0.45)	N.D. (0.44)	-
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ホウボウ	<i>Lepidotrigla microptera</i>	カナガシラ	15	2.1	成魚 (3歳)	エビ類	内臓除去	N.D. (0.37)	0.41	-
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	スズキ	<i>Lateolabrax japonicus</i>	スズキ	7	3.0	成魚 (3歳)	エビ類、魚類	内臓除去	N.D. (0.36)	0.78	-

- 1: 生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
- 2: 水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
- 3: 複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。
- 4: 生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。
- 5: 成長段階の赤字記載は、鱗または耳石による年齢査定の結果を示す。
- 6: プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40µmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。
- 7: 河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
- 8: N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
- 9: 放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。